

No.11



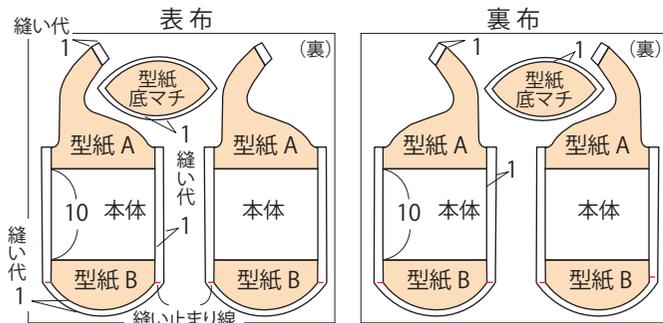
万能ボトルケース

W11.5×H26.5×D6cm

- ◆ 表布・・・32×30cm
- ◆ 裏布・・・32×30cm
- ◆ バイアステープ・・・70cm
- ◆ ミシン糸

【下準備】

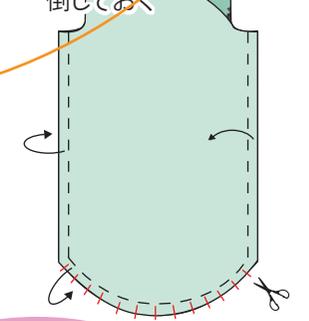
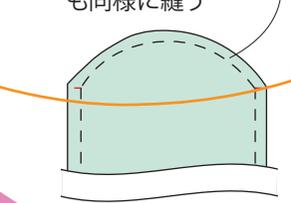
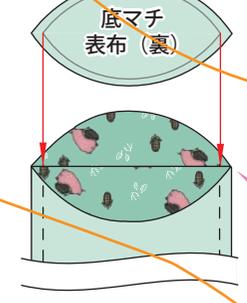
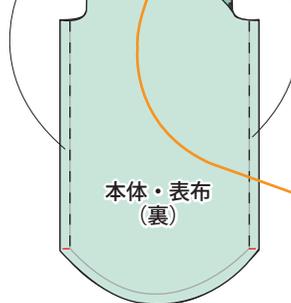
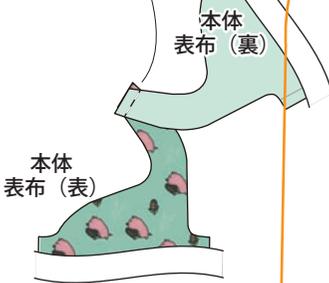
- ◆ 表布(裏)に型紙Aを置き、10cm離して型紙Bを置く。出来上がり線と縫い止まり線を記し、縫い代(1cm)を付ける。もう1枚の本体も同じ向きで配して、同様に線を記す。底マチにも出来上がり線を記し、縫い代(1cm)を付け、布を裁つ
- ◆ 裏布は、型紙を裏返して表布と同様に、本体2枚、底マチ1枚を用意する



※単位:cm ※縫い代は、バイアス取り付け口以外に付ける

【1】表袋を縫う

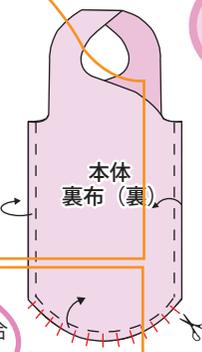
- ① 本体・表布の、持ち手の部分を中表に合わせ、縫う
- ② 本体を中表に合わせ、両脇を縫い止まり線まで縫う
- ③ 本体の底の一方を折り返して開き、底マチを中表に合わせる
- ④ 縫い止まりから縫い止まりまでの1辺を縫う。裏返して、もう1辺も同様に縫う
- ⑤ 両脇の縫い代は、片倒しにする。底の縫い代の周囲に切り込みを入れ、底側に倒しておく



本体の縫い止まりと、底マチの角を、しっかり合わせて!

【2】裏袋を縫う

- ※ 本体・裏布も①~④まで同様に縫う
- ⑤ 縫い代を5mmほどに切りそろえる
- ⑥ 両脇の縫い代は、表袋と同じ向きに片倒しにする。(表袋と合わせた時、縫い代が重ならないようになる) 底の縫い代の周囲に切り込みを入れ、本体側に倒しておく



片倒し・片返し(かたどおし・かたがえし)縫い代を割らずに、片方へ倒すこと

生地は用途に合わせて、リネン、コットン、タイベック®、マイクロファイバー、保冷シートなど、自由に組み合わせ♪

【3】バイアステープをつける

- ① 表袋の中に、裏袋を外表にして入れ込む
- ② 持ち手の裏側部分にバイアステープを開いて合わせ、端は5mmほど織り込み、折り線の少し脇を縫う
- ③ 本体を裏返し、バイアステープでくるんで、端は5mmほど織り込み、②の縫い目が隠れるよう縫いつける
- ④ もう一方も、同様につける。

バイアステープは直線的な部分で合わせ始めると、縫いやすいです



生地が厚めの場合は、仮止めの端ミシンで縫い合わせておくと、バイアステープをつけやすいです

できあがり!



レシピ担当:みーちゃん
年齢 :20+a
特技 :刺繍
とにかくハンドメイド好き

今回は、ペットボトルや水筒が入るケースです。3つ折りの折りたたみ傘も入る、万能なケースです。ご意見・ご感想などをレビューしてください♪宜しくお願います。